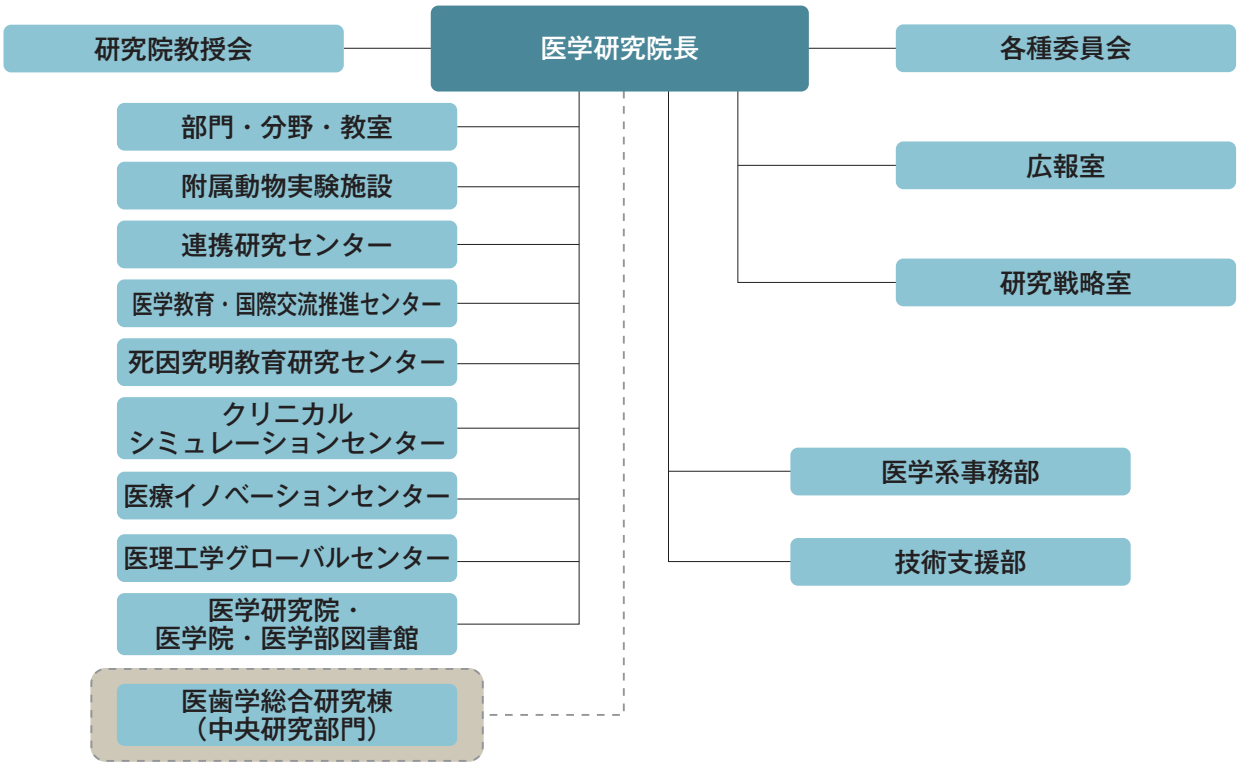
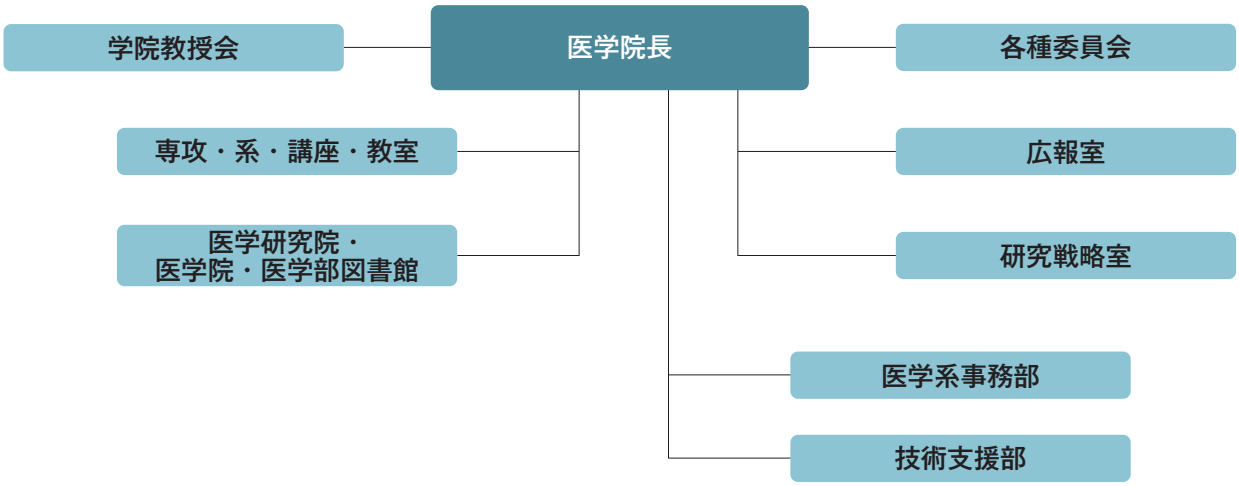
組織図

2023 年 4 月 1 日現在

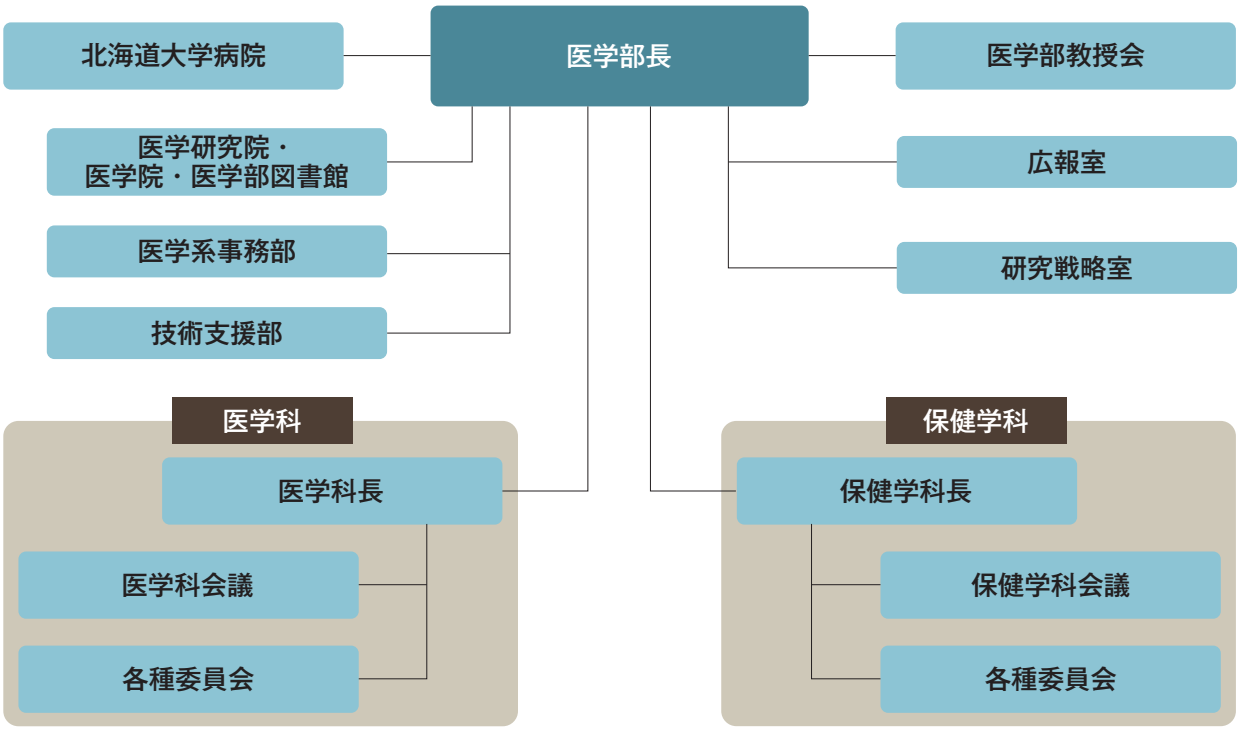
大学院医学研究院



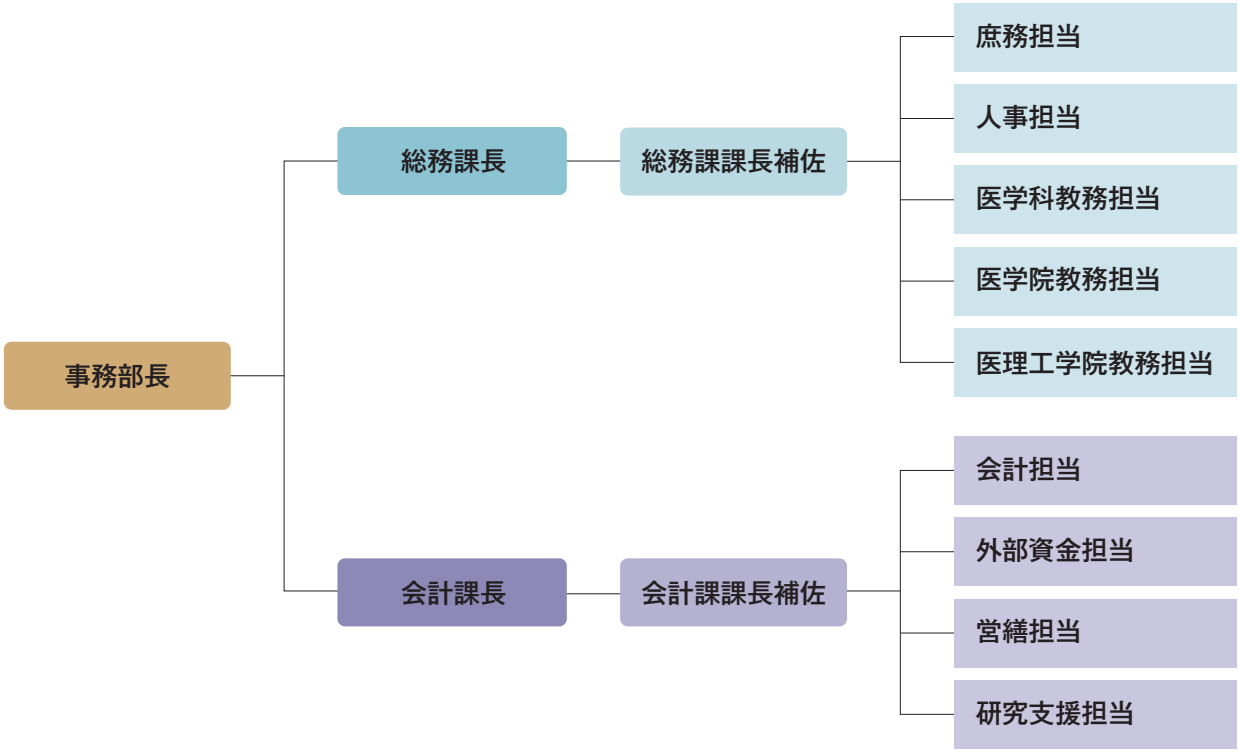
大学院医学院



医学部



医学系事務部（図書担当、保健科学研究院事務課を除く）



役職員

2023 年 7 月 1 日現在

医学部

医学部長・医学科長	畠山鎮次

大学院医学院

学院長	畠山鎮次
副学院長	田中伸哉
	本間明宏
学院長補佐	矢部一郎
	藤山文乃
	青山英史

大学院医学研究院

研究院長	畠山鎮次
副研究院長	田中伸哉
	本間明宏
研究院長補佐	矢部一郎
	藤山文乃
	青山英史
附属動物実験施設長	大場雄介
連携研究センター長	畠山鎮次
医学教育・国際交流推進センター長	畠山鎮次
死因究明教育研究センター長	畠山鎮次
クリニカルシミュレーションセンター長	畠山鎮次
医療イノベーションセンター長	畠山鎮次
医理工学グローバルセンター長	畠山鎮次
図書館長	岩崎倫政
広報室長	田中伸哉
研究戦略室長	田中伸哉
技術支援部長	畠山鎮次
医歯学総合研究棟　中央研究部門主任	大場雄介

北海道大学病院長	渥美達也

医学系事務部

事務部長	入澤秀次
総務課長	木村美佳
会計課長	小笠原美勝
総務課課長補佐	表　啓政
	寺下雅子
会計課課長補佐	新見雅之
係長（庶務担当）	中原大輔
係長（人事担当）	髙山大樹
係長（医学科教務担当）	波多野訓広
係長（医学院教務担当）	原田奈緒子
係長（医理工学院教務担当）	芳岡英美
係長（会計担当）	上野真志
係長（外部資金担当）	室井俊介
係長（営繕担当）	飯田純二
係長（研究支援担当）	熊坂　浩
係長（図書担当）	樋口陽子

教職員数

2023 年 5 月 1 日現在

教　員

■大学院医学研究院構成員

区　分	教員数
教授	36
准教授	30
講師	13
助教	61
助手	1
専任教員合計	**141**

特任教授	4
特任准教授	7
特任講師	2
特任助教	24
特任教員合計	**37**

招へい教員	40
大学院連携分野教員	57

■教育担当構成員

区　分	教員数
大学院医学院	285 （大学院医学研究院 131 北海道大学病院 140 遺伝子病制御研究所 13 保健センター 1）
医学部医学科	349 （大学院医学研究院 141 北海道大学病院 208）

事務・技術・研究支援員

区　分	医学研究院	医学系事務部
事務職員	―	45
事務補佐員	43	12
事務補助員	54	9
技術職員	12	1
技術補佐員	16	―
技術補助員	41	―
特定専門職員	4	―
研究支援推進員	1	―
博士研究員	9	―
学術研究員	8	―
合　計	**188**	**67**

外国籍教職員数

専任教員・特任教員	左記以外の職員	合　計
11	4	**15**

組織構成

2023 年 6 月 1 日現在

大学院医学研究院	7 部門 ·16 分野 ·11 寄附分野 ·3 産業創出分野 ·（43 教室 ）
大学院医学院	2 専攻 19 講座 {63 教室（2 連携分野含む）}・1 臨床系連携講座（28 臨床系連携講座施設）
医学部医学科	1 学科・26 学科目

教室一覧

2023 年 6 月 1 日現在

大学院医学研究院

＊寄附分野
■産業創出分野

部門	分野	教室
生理系部門	生化学分野	分子生物学教室
		医化学教室
	解剖学分野	解剖発生学教室
		組織細胞学教室
	生理学分野	細胞生理学教室
		神経生理学教室
	薬理学分野	神経薬理学教室
		細胞薬理学教室
病理系部門	病理学分野	統合病理学教室
		腫瘍病理学教室
	微生物学免疫学分野	免疫学教室
		病原微生物学教室
社会医学系部門	社会医学分野	衛生学教室
		公衆衛生学教室
		法医学教室
		医療政策評価学教室
		医学統計学教室
内科系部門	内科学分野	呼吸器内科学教室
		免疫・代謝内科学教室
		消化器内科学教室
		循環病態内科学教室
		腫瘍内科学教室
		血液内科学教室
	放射線科学分野	放射線治療学教室
		画像診断学教室
	呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野 ＊	
	心不全低侵襲先進治療学分野 ＊	
	心不全遠隔医療開発学分野 ＊	
	心不全医薬連携開発学分野 ＊	
	先端画像診断開発学分野 ＊	
外科系部門	外科学分野	消化器外科学教室Ⅰ
		消化器外科学教室Ⅱ
		腎泌尿器外科学教室
		心臓血管外科学教室
	侵襲制御医学分野	麻酔・周術期医学教室
		救急医学教室
	移植外科学分野 ＊	
	泌尿器科総合地域医療システム学分野 ＊	

部門	分野	教室
専門医学系部門	機能再生医学分野	整形外科学教室
		形成外科学教室
	生殖・発達医学分野	小児科学教室
		産婦人科学教室
	感覚器病学分野	皮膚科学教室
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室
		眼科学教室
	神経病態学分野	精神医学教室
		脳神経外科学教室
		神経内科学教室
	脊椎・脊髄先端医学分野 ＊	
	未来型遠隔医療開発・実践分野 ＊	
	眼循環代謝学分野 ＊	
	先端脳卒中治療・医療経済学分野 ＊	
	運動器先端医学分野 ■	
	膝関節機能再建分野 ■	
	バイオマテリアル機能再生分野 ■	
連携医学系部門	医生物学分野	神経生物学教室
		人類進化学教室

大学院医学院

★大学の連携協定により置かれている連携分野

専　攻	系	講　座	教　室
医学専攻	生理系	生化学講座	分子生物学教室
			医化学教室
		解剖学講座	解剖発生学教室
			組織細胞学教室
		生理学講座	細胞生理学教室
			神経生理学教室
		薬理学講座	神経薬理学教室
			細胞薬理学教室
	病理系	病理学講座	統合病理学教室
			腫瘍病理学教室
			分子診断病理学教室
		微生物学 免疫学講座	免疫学教室
			病原微生物学教室
	社会医学系	社会医学講座	衛生学教室
			公衆衛生学教室
			法医学教室
			医療政策評価学教室
			医学統計学教室
			医学教育・総合診療医学教室
			レギュラトリーサイエンス教室
			先進医療マネジメント学教室
			医療安全管理学教室
			ヘルスデータサイエンス教室
			臨床遺伝学・医療倫理学教室
			医薬品医療機器評価学教室 ★
	内科系	内科学講座	呼吸器内科学教室
			免疫・代謝内科学教室
			消化器内科学教室
			循環病態内科学教室
			腫瘍内科学教室
			血液内科学教室
			健康管理医学教室
			がんゲノム医療学教室
		放射線科学 講座	放射線治療学教室
			画像診断学教室
			放射線医学総合研究教室 ★
	外科系	外科学講座	消化器外科学教室Ⅰ
			消化器外科学教室Ⅱ
			腎泌尿器外科学教室
			心臓血管外科学教室
			乳腺外科学教室
			呼吸器外科学教室
		侵襲制御医学 講座	麻酔・周術期医学教室
			救急医学教室
	専門医学系	機能再生医学 講座	整形外科学教室
			形成外科学教室
			リハビリテーション医学教室
			スポーツ医科学教室
		生殖・発達 医学講座	小児科学教室
			産婦人科学教室

専　攻	系	講　座	教　室
医学専攻	専門医学系	感覚器病学 講座	皮膚科学教室
			耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室
			眼科学教室
		神経病態学 講座	精神医学教室
			脳神経外科学教室
			神経内科学教室
	連携医学系	医生物学講座	神経生物学教室
			人類進化学教室
		免疫科学講座	免疫生物学教室
			分子神経免疫学教室
			生命分子機構教室
		癌病態学講座	幹細胞生物学教室
			がん制御学教室
		臨床系連携講座	連携講座施設(各医療機関)※
医科学専攻		医科学講座	

※ 大学院臨床系連携講座設置医療機関	札幌市内	NTT 東日本　札幌病院
		社会医療法人 柏葉会　柏葉脳神経外科病院
		医療法人　札幌麻生脳神経外科病院
		JA 北海道厚生連　札幌厚生病院
		医療法人セレス　さっぽろ神経内科病院
		社会医療法人北楡会　札幌北楡病院
		市立札幌病院
		医療法人渓仁会　手稲渓仁会病院
		国家公務員共済組合連合会　斗南病院
		独立行政法人国立病院機構　北海道医療センター
		独立行政法人国立病院機構　北海道がんセンター
		医療法人　北海道整形外科記念病院
		医療法人社団研仁会　北海道脳神経外科記念病院
		医療法人北祐会　北海道脳神経内科病院
		独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO) 北海道病院
	北海道内	日本赤十字社　旭川赤十字病院
		医療法人社団我汝会　えにわ病院
		医療法人渓和会　江別病院
		小樽市立病院
		JA 北海道厚生連　帯広厚生病院
		独立行政法人労働者健康安全機構　釧路ろうさい病院
		市立釧路総合病院
		市立函館病院
		苫小牧市立病院
		医療法人悠康会　函館整形外科クリニック
		社会福祉法人函館厚生院　函館中央病院
		独立行政法人国立病院機構　函館病院
		独立行政法人労働者健康安全機構　北海道せき損センター

医学研究院および医学院教室等 主要研究内容

2023 年 7 月 1 日現在

※1：医学研究院のみの教室　※2：医学院のみの教室　（兼）：兼担　◎：特任教授　＊：客員教授

	教室名	教　授	主要研究内容
生理系	分子生物学	畠山　鎮次(兼)	1. 細胞統合性基盤としての代謝と核内ジオメトリー 2. 細胞内オルガネラ動的ナノ構造 3. 癌治療抵抗性の分子基盤
	医化学	畠山　鎮次	1. タンパク質分解システムにおけるユビキチン化の役割 2. がんや免疫における細胞内シグナル伝達 3. 質量分析によるタンパク質・脂質の機能解析
	解剖発生学	渡辺　雅彦 ◎	1. シグナル伝達の分子発現と機能発現 2. グリアによる脳の機能調節 3. シナプス回路発達の分子機構
	組織細胞学	藤山　文乃	1. 中枢神経回路の構造と機能 2. パーキンソン病の病態解明 3. 感覚装置の機械的・化学的受容機構
	細胞生理学	大場　雄介	1. バイオイメージングによる細胞生理機能の可視化 2. 細胞内・細胞間シグナル伝達の制御メカニズム 3. 生体膜ダイナミクスの制御メカニズム 4. バイオイメージング技術の開発と応用
	神経生理学	田中　真樹	1. 随意運動の神経機構 2. 前頭葉皮質の機能解析 3. 大脳基底核の機能解析 4. 小脳の機能解析
	神経薬理学	吉川　雄朗	1. ヒスタミン神経系に関する神経薬理学的研究 2. 覚醒における神経ペプチドの機能解明 3. ナルコレプシーを標的とした創薬研究 4. ヒアルロン酸分解酵素の分子生物学的研究 5. 学習による神経回路再編成の光イメージング 6. 自閉スペクトラム症と社会行動の神経基盤 7. バーチャルリアリティの認知メカニズム 8. 新規神経活動イメージング技術の開発
	細胞薬理学	吉川　雄朗(兼)	1. レム睡眠・ノンレム睡眠の制御機構とその役割 2. 記憶の細胞基盤 3. 認知症の病態解析 4. 冬眠の分子・細胞基盤
病理系	統合病理学	谷口　浩二	1. 炎症とがんに関する研究 2. 炎症と組織再生に関する研究 3. 自己免疫、炎症性疾患の病態形成に関する研究 4. タイト結合に関する研究 5. 難治性がん病態解明のための新しい cancer-on-chip の開発 6. 人体病理学・外科病理学
	腫瘍病理学	田中　伸哉	1. 外科病理・人体病理学に関する総合的な研究 2. がん発生メカニズム、がん幹細胞、がん治療法開発に関する研究 3. 疾患の網羅的遺伝子プロファイルの解析 4. バイオイメージング・迅速免疫染色法を用いた疾患の病理学的研究 5. バイオマテリアルを用いた細胞のリプログラミングの研究 6. 脳腫瘍、軟部腫瘍に関する NGS を用いた病理診断法の研究 7. 学生の興味に応じた自由な研究
	分子診断病理学 ※2	松野　吉宏	1. 外科病理診断学（細胞病理診断学を含む）の研究 2. 新しい分子マーカーを用いた病理学的診断法の開発・応用に関する研究 3. 病理診断の精度向上と標準化の推進に関する研究 4. 臨床病理学的解析を基盤とする種々の臓器がんの生物学的・臨床的特性の解明
	免疫学	小林　弘一	1. TLR および NLR 蛋白ファミリーによる宿主防御メカニズムに関する研究 2. 自然免疫系と感染症および炎症生疾患の発症メカニズムに関する研究 3. Nod2 による腸管粘膜恒常機構とクローン病発症メカニズムに関する研究 4. CITA/NLRC5：MHC クラス　I 遺伝子のマスター制御因子に関する研究 5. がん細胞の免疫逃避メカニズムに関する研究 6. 新規がんバイオマーカーと免疫療法の開発に関する研究 7. 癌およびコロナウイルスに対する新規ワクチン療法の開発

	教室名	教　授	主要研究内容
病理系	病原微生物学	福原　崇介	1. 肝炎ウイルス（HBV、HCV）の増殖性に関わるウイルス因子および宿主因子に関する研究 2. ウイルス感染による病原性発現機構の分子生物学的および実験動物モデルを用いた研究 3. ウイルス感染症（コロナウイルス、フラビウイルス）の診断法および抗ウイルス薬開発に関する研究 4. 人獣共通感染症（ハンタウイルス、フラビウイルス）の疫学的、分子生物学的研究
社会医学系	衛生学	上田　佳代	1. 環境疫学に関する研究 2. 集団レベルの健康介入に関する準実験デザイン（分割時系列解析、操作変数法） 3. 医療・介護施設における気候変動・自然災害・感染症流行など非常時の対応に関する研究 4. 認知症の行動・心理症状に関する疫学研究 5. 気候変動・グローバル環境による健康影響評価
	公衆衛生学	玉腰　暁子	1. 一般地域住民を対象とした食と健康に関するフィールド調査 2. 高齢者の健康障害に関する研究 3. 高齢者の介護予防に関する研究 4. 中高齢者の疾病発生関連要因に関するコホート研究
	法医学	的場　光太郎	1. 法医診断学に関する研究（死因、死後経過時間、損傷、窒息、個人識別、死後CT 画像診断） 2. 外因性異常所見の発生機序に関する研究
	医療政策評価学	玉腰　暁子(兼)	1. 少子高齢化社会の課題解決に向けた国内外における地域住民の健康・福祉・介護に関する研究 2. HIV/AIDS、性感染症、人獣共通感染症、生活習慣病などに関する疫学研究 3. 感染症等に対するリスク認知・危機管理に関する研究 4. 感染症など疾病に関する住民意識の指標化や啓発に関する研究
	医学統計学	畠山　鎮次(兼)	1. 多変量生存時間アウトカム全般に関する研究 2. 診断法・予測モデル構築のための方法論研究 3. 臨床試験デザインの開発研究 4. 柔軟性を持たせた経時測定データとの同時モデル 5. 大規模データベース・公的データベース等を用いた臨床疫学研究
	医学教育・総合診療医学 ※2	髙橋　　誠	1. 指導方法や教材の開発に関する研究 2. 評価方法の開発に関する研究 3. 学習行動に影響する要因に関する研究 4. 医師のキャリア選択に影響する要因に関する研究
	レギュラトリーサイエンス ※2	荒戸　照世	1. 先端バイオ医薬品の開発に必要とされる試験内容に関する研究 2. 稀少疾病用医薬品の開発戦略に関する研究 3. 医薬品・医療機器の製造販売後調査に関する研究
	先進医療マネジメント学 ※2	佐藤　典宏	1. 臨床研究の方法論 2. 臨床試験のデータ管理学 3. 細胞治療・再生医療のための細胞プロセッシング管理学 4. 先進医療支援の方法論
	医療安全管理学 ※2	南須原　康行	1. 安全な医療を提供するための組織的対応についての研究 2. 医療安全管理者育成方法の研究 3. 医療事故調査方法の標準化に関する研究
	ヘルスデータサイエンス ※2	伊藤　陽一	1. リアルワールドデータの取得方法に関する情報学的研究 2. リアルワールドデータのデータ管理に関する研究 3. リアルワールドデータの研究デザインおよび解析方法に関する研究
	臨床遺伝学・医療倫理学 ※2	山田　崇弘	1. ゲノム医療における二次的所見の開示に関する研究 2. 新生児スクリーニングと遺伝カウンセリングに関する研究 3. 遠隔遺伝カウンセリングに関する研究 4. 発症前遺伝学的検査に関する研究 5. 出生前遺伝学的検査と遺伝カウンセリング提供体制に関する研究
	医薬品医療機器評価学（連携分野）※2		
内科系	呼吸器内科学	今野　　哲	1. 喘息/COPD に関する前向きコホート研究 2. 呼吸器腫瘍の病因・診断・治療に関する研究 3. 慢性気道疾患、びまん性肺疾患の分子病態生理に関する研究 4. 肺循環疾患および心サルコイドーシスの病態・診断・治療に関する研究 5. 呼吸器感染症に関する基礎/臨床研究

	教室名	教　授	主要研究内容
内科系	免疫・代謝内科学	渥美　達也(兼)	1. 膠原病の基礎的および臨床的研究 2. 糖尿病・肥満症・脂質異常症の病態生理・診断・治療に関する研究 3. 内分泌疾患の病態生理・治療に関する研究 4. 腎疾患の基礎的および臨床的研究
	消化器内科学	坂本　直哉	1. 肝疾患の病態生理、診断、治療に関する研究 2. 膵臓、胆道疾患の病態生理、診断、治療に関する研究 3. 消化器悪性腫瘍の病態生理、診断、治療に関する研究 4. 炎症性腸疾患の病態生理、治療に関する研究 5. 消化器疾患の病態生理、診断、治療に関する研究
	循環病態内科学	安斉　俊久	1. 虚血性心疾患の病態生理・診断・治療に関する研究 2. 心不全の病態生理・治療に関する分子生物学的ならびに臨床的研究 3. 心筋症の成因・診断・治療に関する研究 4. 生活習慣病の発症機構・診断・治療に関する研究 5. 不整脈の成因・診断・治療に関する研究 6. 心疾患の非侵襲的診断法の開発
	腫瘍内科学	今野　　哲(兼)	1. 悪性腫瘍全般に亘る診断、治療に関する研究 2. 肺癌・縦隔腫瘍の分子病態、診断、治療に関する研究 3. 消化器癌の分子病態、診断、治療に関する研究 4. 癌薬物療法に関する総合的研究 5. 癌の分子標的治療に関する研究 6. 癌のゲノム解析およびコンパニオン診断、個別化治療に関する研究
	血液内科学	豊嶋　崇徳	1. 造血器悪性腫瘍の分子病態・診断・治療に関する研究 2. 造血幹細胞移植および免疫細胞療法の安全性・有効性向上を目指す研究 3. 造血のしくみを解明するための研究 4. 悪性腫瘍およびウイルス感染症に対する細胞療法の開発 5. AIDS など免疫不全症の発症機序、診断、治療に関する研究 6. 輸血医学に関する研究 7. 血小板機能及び血液凝固線溶に関する研究
	健康管理医学 ※2	朝倉　　聡	1. ストレスと健康障害に関する研究 2. 健康診断における EBM に関する研究 3. 産業精神保健に関する研究 4. 青年期精神保健に関する研究 5. 精神疾患の治療介入に関する研究
	がんゲノム医療学 ※2	木下　一郎	1. がんのゲノム解析に関する研究 2. がんのゲノム異常に関する研究 3. がんのエピゲノム変化に関する研究 4. がんの新規バイオマーカーの開発 5. がんの分子標的治療に関する研究
	放射線治療学	青山　英史	1. 外照射治療の研究 2. 高精度 X 線治療に関する研究 3. 粒子線・陽子線治療の研究 4. 医学物理学に関する研究 5. 放射線治療に関わる生物学的研究
	画像診断学	工藤　與亮	1. CT、MRI、超音波、核医学画像等の画像診断の研究 2. 血管造影・画像下治療（IVR）の研究 3. アイソトープ治療の研究 4. 動態機能画像解析・AI 画像解析の研究 5. 造影剤・放射性医薬品の合成に関する研究 6. 安定同位体・放射性同位体を用いた分子イメージングに関する研究
	呼吸・循環イノベーティブリサーチ（寄附分野）※1	辻野　一三 ◎	1. 肺高血圧症の発症機序、診断および治療に関する研究 2. 肺高血圧症における右心機能評価系の構築および臨床応用 3. 心サルコイドーシスの疫学、診断および治療
	心不全低侵襲先進治療学（寄附分野）※1	安斉　俊久(兼)	1. 冠動脈インターベンション適応症例の適切性に関する研究 2. 構造的心疾患に対する新規低侵襲治療法の開発 3. 経カテーテル的大動脈弁置換術の費用対効果に関する研究 4. 経カテーテル的大動脈弁置換術後血栓弁発症の予測因子同定に関する研究
	心不全遠隔医療開発学（寄附分野）※1	安斉　俊久(兼)	1. 不整脈デバイスを用いた心不全遠隔モニタリング基盤の開発 2. 心不全遠隔モニタリングによる至適薬物療法に関する研究 3. 心臓性突然死予防に関する研究 4. 大規模心不全レジストリ基盤の開発

	教室名	教　授	主要研究内容
内科系	心不全医薬連携開発学 （寄附分野）※1	安斉　俊久（兼）	1. 地域密着型医薬連携体制に確立と有効性に関する研究 2. 心不全に対する緩和ケアに関する研究 3. 腫瘍循環器病学領域に関する研究
	先端画像診断開発学 （寄附分野）※1	工藤　與亮（兼） 中谷　　純 ◎	1. 安定同位体・多核 MRI に関する研究 2. 人工知能（AI）を用いた画像処理・コンピュータ支援診断技術の開発 3. 画像診断の効率化の研究
外科系	消化器外科学Ⅰ	武冨　紹信	1. 消化器癌の悪性化の病態解明と新規治療法の開発研究 2. 消化器癌に対する新しい内視鏡およびロボット支援手術技術の開発研究 3. 移植免疫の制御に関わる研究 4. 臨床応用可能な臓器保存法の改良研究 5. 細胞移植成績向上を目指した病態および治療法の開発研究 6. 消化器外科領域における AI の応用研究 7. 外科教育の効率化を目指した研究 8. 小児悪性固形腫瘍と小児肝・胆道系疾患の基礎的研究と治療 9. 小児消化管機能の基礎的・臨床的研究
	消化器外科学Ⅱ	平野　　聡	1. 消化器癌の病態解明と外科的治療法の開発 2. 鏡視下手術法・器具の開発 3. 消化器癌高度侵襲手術における周術期管理法の研究 4. 膵・胆道癌に対する集学的治療戦略に関する研究 5. 分子生物学的手法を用いた癌悪性度を評価するバイオマーカーの探索 6. 免疫治療に関するトランスレーショナルリサーチの展開 7. 癌局所微小環境における免疫応答の解析 8. 難治性癌に対する遺伝子治療に関する研究 9. 外科教育学に関する研究 10. 減量・代謝改善手術に関する研究
	腎泌尿器外科学	篠原　信雄	1. 下部尿路閉塞に伴う排尿筋過活動の発生機構の研究 2. 膀胱刺激における神経伝導路の研究 3. 慢性移植腎拒絶反応の発生に関する研究 4. 移植免疫の機構およびその制御による治療法の開発に関する研究 5. 腎癌の癌化・進展機構の研究 6. 膀胱癌の転移・進展に関わる分子生物学的機構に関する研究 7. 前立腺癌治療における QOL に関する研究 8. 最小侵襲手術開発に関する研究
	心臓血管外科学	若狭　　哲	1. 重症心不全に対する外科治療に関する研究 2. 機能性僧帽弁閉鎖不全症に対する外科治療の研究 3. 心筋保護に関する研究 4. オートファジーから見た心臓冷却保存の研究 5. 心房細動と代謝異常に関する研究 6. 大血管疾患に対するステントグラフト治療に関する研究
	乳腺外科学 ※2	高橋　將人	1. 乳癌の生物学的特性に関する研究 2. 乳癌の内分泌療法に関する研究 3. 乳癌の発症メカニズムと予防に関する研究 4. 新規の乳癌検診法開発に関する研究 5. 乳癌手術法開発に関する研究 6. 乳癌周術期薬物療法開発に関する研究 7. 転移再発乳癌に対する薬物療法開発に関する研究 8. 遺伝性乳癌に関する研究
	呼吸器外科 ※2	加藤　達哉	1. 低侵襲胸部外科手術の開発 2. 肺癌の集学的治療における手術療法の研究 3. 肺移植に関する研究 4. ナノ粒子を用いた胸部悪性腫瘍に対する光線力学的療法の研究 5. 網羅的がん遺伝子検査を用いた再発診断および分子標的治療法の研究 6. 免疫療法の研究 7. 悪性胸膜中皮腫、胸腔内播種性病変の研究
	麻酔・周術期医学	森本　裕二	1. 脳保護と脳蘇生に関する研究 2. 生体侵襲と全身管理に関する研究 3. 麻酔薬の神経毒性に関する研究 4. 術後認知機能障害に関する研究 5. 痛みの機序とその治療法に関する研究 6. 呼吸周期の機序と薬物の影響 7. 高気圧酸素治療の基礎と臨床 8. 手術部患者情報管理システムの構築と医療経済学

	教室名	教　授	主要研究内容
外科系	救急医学	森本　裕二(兼)	1. 生体侵襲に対する生体反応の病態解明とその制御方法の確立 2. 生体侵襲に起因する多臓器不全の病態解明とその治療法の確立 3. 集中治療医学および重症患者全身管理学 4. 心肺脳蘇生法 5. 中毒学 6. 外傷学 7. 災害医学 8. 救急医学・搬送・情報システム
	移植外科学 （寄附分野）※1	武冨　紹信(兼)	1. Expanded Criteria Donor（ECD）肝の修復のための臓器保存、臓器灌流法の開発 2. 臓器の生存シグナル増強法の開発 3. ヒト肝臓由来多能性幹細胞リソースの構築のための基礎的研究 4. 肝移植における免疫状態の評価法と制御性 T 細胞による免疫寛容誘導法の開発 5. 各種細胞移植における細胞生着率改善のための基礎的研究 6. 臨床膵島移植成績向上のための研究
	泌尿器科総合地域医療システム学（寄附分野）※1	篠原　信雄(兼)	1. 北海道大学病院と研修連携病院の連携した広域医療圏に対応した泌尿器科医育成システムに関する研究 2. 泌尿器外科教育システムの開発に関する研究 3. ロボット支援手術を含む高度泌尿器外科治療を安全に行える遠隔医療システムの構築に関する研究 4. 排泄機能障害に対する Internet of Things（IoT）サービスの開発に関する研究
専門医学系	整形外科学	岩崎　倫政	1. 関節炎の病態解明と治療方法開発に関する研究 2. 糖鎖を介した骨、軟骨代謝制御機構に関する研究 3. 骨粗鬆症の病態解明と治療 4. 椎間板変性の病態解明と治療方法開発に関する研究 5. 運動器疾患の病態と手術的療法に関する生体力学研究 6. 脊髄、末梢神経疾患の病態解明と治療方法開発に関する研究 7. AI を使用した運動器疾患の新規診断、解析、予後予測方法開発に関する研究 8. 運動器疾患の遺伝学的および疫学研究
	形成外科学	山本　有平	1. 創傷治癒に関する分子生物学的研究と治療技法への応用 2. ケロイドの病態に関する基礎的研究と治療技法への応用 3. 再建外科における組織移植手技の開発と臨床応用 4. 皮膚軟部組織悪性腫瘍の分子生物学的研究と診断・治療技法への応用 5. 血管・リンパ管等の脈管再生医学 6. Tissue Engineering によるバイオ臓器再生医療 7. 顎顔面外科における病因解明と治療技法の開発
	リハビリテーション医学 ※2	向野　雅彦	1. 運動障害の動作解析に関する研究 2. 活動モニタリングに関する研究 3. 生活機能統計に関する研究 4. 遠隔リハビリテーションに関する研究 5. 高次脳機能障害の評価手法に関する研究
	スポーツ医科学 ※2	近藤　英司	1. アスリートのパフォーマンス向上のための動作解析 2. 変形性関節症に対する機能再建法の開発 3. 関節の組織再生 4. 生体軟組織の再構築機序の解明と制御 5. 合成高分子ゲルの医療応用 6. 運動器疾患に対する先端治療技術および材料の開発
	小児科学	真部　　淳	1. 原発性免疫不全症の早期診断法の確立 2. マクロライド耐性マイコプラズマの分子疫学的研究 3. 小児の血液・腫瘍疾患の診断と治療に関する研究 4. 小児の造血細胞移植と細胞療法に関する研究 5. 新たな小児内分泌疾患の遺伝学的解析 6. 神経疾患モデル動物を用いた病態解析と治療法開発 7. 小児腎疾患における活性化壁側上皮細胞の役割についての病理組織学的研究 8. ミトコンドリアドラッグデリバリーシステムを用いた心筋再生治療における開発 9. 新生児慢性肺疾患の予後改善に関する研究 10. 先天性代謝疾患の臨床並びに基礎的研究
	産婦人科学	渡利　英道	1. 胎児・羊水の生理に関する基礎的研究 2. 出生前診断及び胎内治療に関する臨床的研究 3. 妊娠合併症の母体・胎児・新生児の管理に関する研究 4. 難治性不妊症に関する臨床的研究 5. 卵胞内生理学 6. 子宮癌発生機構並びに転移機構に関する分子生物学的研究 7. 女性生殖器悪性腫瘍の抗癌剤耐性機構の研究 8. 胎盤の増殖・分化の分子機構 9. 卵巣癌の新規分子標的治療開発に関する研究 10. 子宮頸癌に対する新たな効率的な検診方法の確立に関する研究

	教室名	教　授	主要研究内容
専門医学系	皮膚科学	氏家　英之	1. 表皮の分子細胞生物学の研究 2. 遺伝性皮膚疾患の病態生理、診断、治療の研究 3. 自己免疫性水疱症の病態生理、診断、治療の研究 4. 皮膚悪性腫瘍の病態生理、診断、治療の研究 5. アトピー性皮膚炎の病態生理、診断、治療の研究 6. 皮膚をターゲットとした再生医療、創傷治癒の研究 7. 遺伝子治療、蛋白補充療法などの研究
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	本間　明宏	1. 感音難聴の病因論に関する基礎的・臨床的研究 2. ウイルス感染による感音難聴の基礎的・臨床的研究 3. 鼻アレルギーの基礎的・臨床的研究 4. 好酸球性副鼻腔炎の基礎的・臨床的研究 5. 悪性腫瘍の免疫学的研究 6. 頭頸部癌に対する化学療法の基礎的・臨床的研究 7. 頭頸部悪性腫瘍の分子生物学的研究
	眼科学	石田　　晋	1. 網膜細胞生物学 2. 眼免疫と炎症 3. 眼における神経保護 4. 眼腫瘍病理学 5. 眼表面疾患の病態生理および治療 6. 眼循環代謝学
	精神医学	久住　一郎	1. 精神疾患の精神病理 2. 精神療法の技法開発 3. てんかんの診断および治療法の開発 4. 精神疾患の分子遺伝学的研究 5. 精神疾患の病態モデル動物の開発と神経科学 6. 向精神薬の開発と精神薬理学 7. 精神疾患の画像研究 8. 精神疾患の神経生理学的ならびに神経心理学的研究
	脳神経外科学	藤村　　幹	1. 悪性脳腫瘍の基礎的・臨床的研究 2. 脳血管障害の基礎的・臨床的研究 3. 脊髄外科の基礎的・臨床的研究 4. 中枢（脳および脊髄）神経再生の橋渡し研究 5. 頭蓋底外科の臨床外科解剖 6. 脳血管障害の遺伝子学的研究 7. 脳循環代謝の病態生理学的研究 8. 小児神経疾患の臨床研究
	神経内科学	矢部　一郎	1. 神経疾患の遺伝子解析及び分子生物学的研究 2. 神経・筋疾患の組織化学的研究 3. 免疫性神経疾患の発症機序及び治療法に関する基礎的研究 4. 神経疾患のバイオマーカー開発に関する研究 5. 臨床神経電気生理学 6. 神経疾患における認知機能障害 7. 神経疾患の疫学に関する研究
	脊椎・脊髄先端医学（寄附分野）※1	岩崎　倫政(兼) 須藤　英毅 ◎	1. 椎間板の変性メカニズムの解明と再生医療 2. 脊柱変形・変性疾患に対する革新的診断・治療法の開発
	未来型遠隔医療開発・実践（寄附分野）※1	岩崎　倫政(兼)	1. 遠隔医療における触診技術の開発・臨床応用 2. 遠隔医療における通信網整備と法整備 3. 新規デジタル医療機器および AI サポートの医療技術の臨床応用
	眼循環代謝学（寄附分野）※1	石田　　晋(兼)	1. 新しい眼底画像解析法の開発 2. 網膜血管評価における deep learning の応用 3. 定量的な眼循環動態評価法の臨床応用
	先端脳卒中治療・医療経済学（寄附分野）※1	藤村　　幹(兼)	1. 先進的脳卒中医療における医療経済学的研究 2. くも膜下出血急性期治療における医療経済学的研究 3. 脳卒中医療の進歩の医療経済への影響についての評価
	運動器先端医学（産業創出分野）※1	岩崎　倫政(兼)	1. 運動器機能の解析方法、制御方法の開発 2. 運動器疾患のスクリーニング、予防、治療方法の開発 3. 神経再生方法の開発
	膝関節機能再建（産業創出分野）※1	岩崎　倫政(兼)	1. 変形性膝関節症に対する新規関節温存手術手技の開発 2. 新規膝関節機能の評価方法の開発 3. 膝機能に応じた関節温存手術システムの構築

	教室名	教　授	主要研究内容
専門医学系	バイオマテリアル機能再生（産業創出分野）※1	岩崎　倫政（兼）	1. 低侵襲な運動器再生治療法の開発 2. 運動器疾患治療用の次世代デバイスの開発 3. 低侵襲運動器再生治療のためのトレーニング法の考案 4. バイオマテリアルと細胞による併用療法の評価
連携医学系	神経生物学	神谷　温之	1. 軸索の神経生物学 2. シナプスの神経生物学
	人類進化学	畠山　鎮次（兼）	1. 北海道先史時代人の古病理学 2. 人類化石の形態学的解析方法の開発 3. 旧石器時代のユーラシアにおけるヒトと環境の関係 4. 黒曜石の物質科学的研究 5. 北海道の先史文化に関する研究
	免疫生物学 ※2	清野　研一郎	1. 腫瘍免疫に関する基礎的・臨床的研究 2. 移植免疫に関する基礎的・臨床的研究 3. 細胞リプログラミングを用いた新しい免疫細胞再生医療に関する研究
	分子神経免疫学 ※2	村上　正晃	1. IL-6 アンプによる炎症の慢性化と病気の関係の解析 2. ゲートウェイ反射の分子機構の解明による心理免疫学の創成 3. ニューロモデュレーションによる病気治療法の開発 4. SNP による組織特異的な炎症誘導機構の解明 5. 組織特異的な微小炎症の検出系と治療法の開発
	生命分子機構 ※2	野田　展生	1. オートファジーの分子機構の研究 2. 液ー液相分離が制御する生命現象の研究 3. 構造に基づいた生体分子の作動機構の研究
	幹細胞生物学 ※2	近藤　　亨	1. 神経幹細胞/前駆細胞の多能性・分化の分子機構に関する研究 2. 幹細胞/前駆細胞の老化の分子機構についての研究 3. がん幹細胞の性状解析と治療標的についての研究 4. 加齢性疾患と神経幹細胞/前駆細胞の関係に関する研究
	がん制御学 ※2	園下　将大	1. がん発生機序の研究 2. がん薬物耐性獲得機序の研究 3. 新規がん治療薬リード化合物の開発

センター・施設

連携研究センター「フラテ」（設置：2006 年 4 月 1 日）

生命科学基盤研究の成果を臨床研究へ発展させるための研究を行い、医学・医療および健康維持に貢献することを目的に設置されました。

本センターは、「医学研究院医理工学グローバルセンター（GICORE 協力拠点）」の大型研究プロジェクト等に対して研究支援を行っています。また、多分野にわたる研究チームが協力して研究を推進することにより、医学・生命科学と理工学の融合領域において世界をリードする多くの成果が得られています。

2017 年度から医学研究科改組により部門が分野、分野が教室と名称が変更になりました。2020 年度からは「分子・細胞機能イメージング分野」「療養・就労両立医学分野」が、2021 年度からは「医療 AI 教育研究分野」が新たに設置され、2021 年度をもって所定の目的を達成した「光バイオイメージング分野」「療養・就労両立医学分野」が廃止となり、現在 4 分野で活動しています。

■組　織

2023 年 4 月 1 日現在

再生医学・組織工学分野　分野長　田中　伸哉

合理的な関節機能再生・再建医療を実現するための新しい総合治療戦略の実現に取り組んでいる研究分野です。

- 腫瘍病理学教室
- 統合病理学教室
- 整形外科学教室

人対象医学研究推進分野　分野長　玉腰　暁子

人々の健康の保持増進、疾病からの回復および生活の質の向上に資するために、人を対象とした研究を行っている研究分野です。

- 公衆衛生学教室
- 医学統計学教室
- 衛生学教室
- 北海道大学病院　医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 臨床研究開発センター
- 北海道大学病院　医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 データサイエンスセンター

分子・細胞機能イメージング分野　分野長　工藤　與亮

分子・細胞レベルの機能イメージングを用いて分子・組織機能を明らかにし、生体機能や疾患病態の解明を目指す研究分野です。

- 画像診断学教室
- 免疫・代謝内科学教室
- 遺伝子病制御研究所 分子神経免疫学分野

医療 AI 教育研究分野　分野長　工藤　與亮

大学院生や社会人に対する医療 AI 教育プログラムを提供しながら、最先端の医療 AI 研究開発を行っている研究分野です。

- 画像診断学教室
- 先端画像診断開発学教室
- 情報科学研究院 メディアダイナミクス研究室
- 薬学研究院　生体分析化学研究室
- 保健科学研究院　医用生体理工学分野
- 保健科学研究院　健康科学分野
- 保健科学研究院　高次脳機能創発分野

〔基盤教室〕医学研究院の基幹講座（附属教育研究施設を含む）の中から選考した、連携教室と密接な関係を持つ教室
〔連携教室〕外部資金を持ち、基盤教室と連携してプロジェクト研究を行う教室
〔協力組織〕医学研究院以外の部局等から基盤教室と連携教室が連携して行うプロジェクト研究に協力する組織

医学教育・国際交流推進センター（設置：2010 年 9 月 1 日、改組：2018 年 4 月 1 日）

2023 年 4 月 1 日現在

医学教育に関する研究開発を行うとともに、教育活動・国際交流について企画・立案および調整等、医学教育・国際交流の推進を目的に設置されました。

運営委員会

重要事項の審議を目的とする
(1)教員の人事に関すること
(2)予算および決算に関すること
(3)国際交流に関すること
(4)センターの事業に関すること
(5)センターの行事に関すること
(6)その他センターに関する重要事項

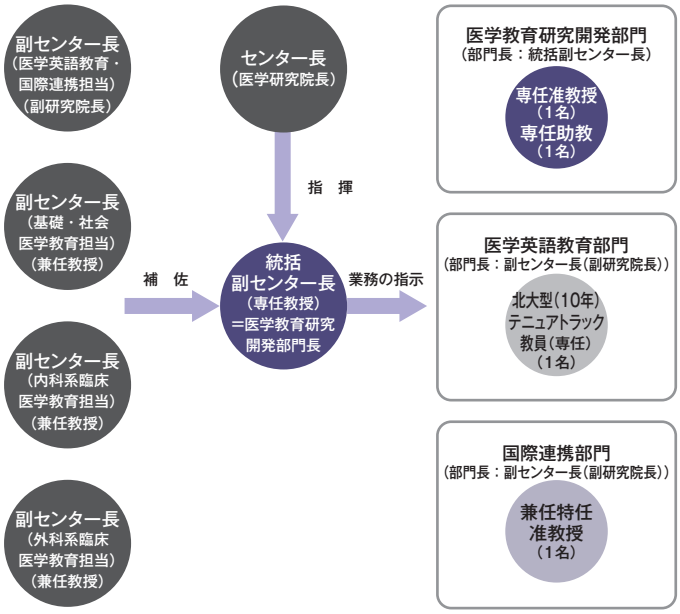
【構成員】
(1)センター長
(2)統括副センター長
(3)副センター長
(4)医学科教務委員会委員長
(5)医学院教務委員会委員長
(6)センター専任の教員（教育助教および助教を除く）
(7)センター長が必要と認めた者若干名

センター会議

北海道大学大学院医学研究院医学教育・国際交流推進センターにおいて企画・立案された事業、行事等についての具体的な実施方策を検討し、センターと大学院医学研究院、大学院医学院、医学部医学科および北海道大学病院との連携を図りながら事業等を実施することを目的として、センター会議を置く。

【構成員】
(1)統括副センター長
(2)副センター長
(3)医学科教務委員会委員長
(4)医学院教務委員会委員長
(5)北海道大学病院臨床研修センターの専任教員　1名
(6)センター専任の教員（教育助教除く）
(7)センター長が必要と認めた者若干名

【目　的】
センターは、医学研究院において医学教育に関する研究開発を行うとともに、医学院および医学部医学科における教育活動ならびに国際交流について企画、立案および調整等を行い、本研究院、本学院および本学科の医学教育ならびに国際交流の推進に資することを目的とする。



■ファカルティ・ディベロップメント（FD）活動概要（2022 年度）

医学教育・国際交流推進センター主催

回	日　時／会　場	テーマ／目　的
第 60 回	2022 年 6 月 24 日（金） 13：30～17：15 オンライン形式	【テーマ】医学教育システムの概要と授業手法について 【目　的】現在の医学教育システム（医学教育モデル・コア・カリキュラムや医学教育分野別評価基準、医師臨床研修制度など）の概要と授業手法について理解を深めること。
第 61 回	2022 年 7 月 26 日（火） 17：30～19：00 オンライン形式	【テーマ】診療参加型臨床実習の評価について 【目　的】2021 年度の診療参加型コア科臨床実習について振り返ると共に、臨床教育の観察評価記録ツールである CC-EPOC の利用方法、観察評価法である簡易版臨床能力評価（mini-CEX）、担当症例に関する評価（CbD）について説明すること。
第 62 回	2022 年 8 月 18 日（木） 10：00～17：00 場所：医学部百年記念館	【テーマ】ディプロマ・ポリシー（学修目標）と評価　Part 1 【目　的】学位授与水準（ディプロマ・ポリシー）に示されている学生が卒業までに獲得しなければならない能力を獲得したかどうかを評価するために、学修成果（アウトカム）とその評価方法を設定すること。（年度内 2 回の 1 日型ワークショップとして実施。）
第 63 回	2022 年 12 月 22 日（木） 15：30～17：00 場所：医学部学友会館 フラテホール	【テーマ】北海道大学の SDGs 達成への取り組みと教育研究活動 【目　的】本学の SDGs 事業推進本部より講師を招き、本学第 4 期中期目標・中期計画（2022-2027 年度）の大学独自の項目として掲げられている内容を理解し、SDGs の達成に貢献することに一層の理解を深めること。
第 64 回	2023 年 2 月 9 日（木） 10：00～17：00 場所：医学部百年記念館	【テーマ】ディプロマ・ポリシー（学修目標）と評価　Part 2 【目的】第 62 回参照。
第 65 回	2023 年 3 月 8 日（水） 17：00～18：30 オンライン形式	【テーマ】JACME 受審結果とコアカリ改訂について 【目的】2022 年度に認定された医学教育分野別評価の結果を分析すると共に、2022 年度改訂された医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容を踏まえ、医学教育に関し、北大医学部医学科が取り組んでいかなければならない事項を整理し共有すること。

【業　務】

■医学教育研究開発部門

・医学教育についての研究開発ならびに企画、立案、実施、指導助言に関すること
・教育の評価システムの研究開発に関すること
・医学教育に関する情報の収集および解析に関すること
・共用試験（OSCE、CBT）の実施および管理に関すること
・教員の FD（Faculty Development）についての企画および実施に関すること
・その他医学教育の研究および推進に関すること

■医学英語教育部門

・医学科の医学英語に関する教育の企画、立案、実施に関すること
・医学英語セミナーの企画、立案、実施に関すること

■国際連携部門

（国際連携室　設置：2006 年 7 月 13 日、改組：2018 年 4 月 1 日）

・研究成果の国際的な発信の支援に関すること
・外国の大学との交流に関すること
・留学生の交流に関すること
・国際開発協力に関すること
・医学研究院・医学院・医学部医学科国際交流基金に関すること

国際連携部門は、近年のグローバル化の潮流の中、医学部医学科・大学院医学院および医学研究院の国際的なプレゼンスをさらに高めることを目的に、教育および研究の国際化を推進する部署として設置されました。

教育面では、本学医学部生の海外大学への派遣（アウトバウンド）および海外からの留学生の受入（インバウンド）を通じて、医療専門職として世界で活躍できる人材の育成に取り組んでいます。緊密かつ持続可能な国際交流の実践には、海外の大学および研究機関との強固なパートナーシップが欠かせません。医学生の派遣や留学生の受入が円滑かつ活発に行われ、時代のニーズに沿った質の高い教育が提供できるよう、海外の優れた施設を対象に大学間・部局間交流協定を締結し、積極的に交換留学生の派遣・受入を支援しています（下図）。コロナ禍の影響で 2020 年度以降、海外協定校との留学生の派遣・受入の一時休止を余儀なくされましたが、この休止期間を活用して、コロナ禍でも国際交流活動を安全かつ確実に実施できるよう、派遣・受入プログラムの見直しや危機管理体制の整備をすすめ、2023 年度から本学 6 年次学生の海外への派遣と、海外協定校からの留学生の臨床実習受け入れを段階的に再開致しました（下図参照）。

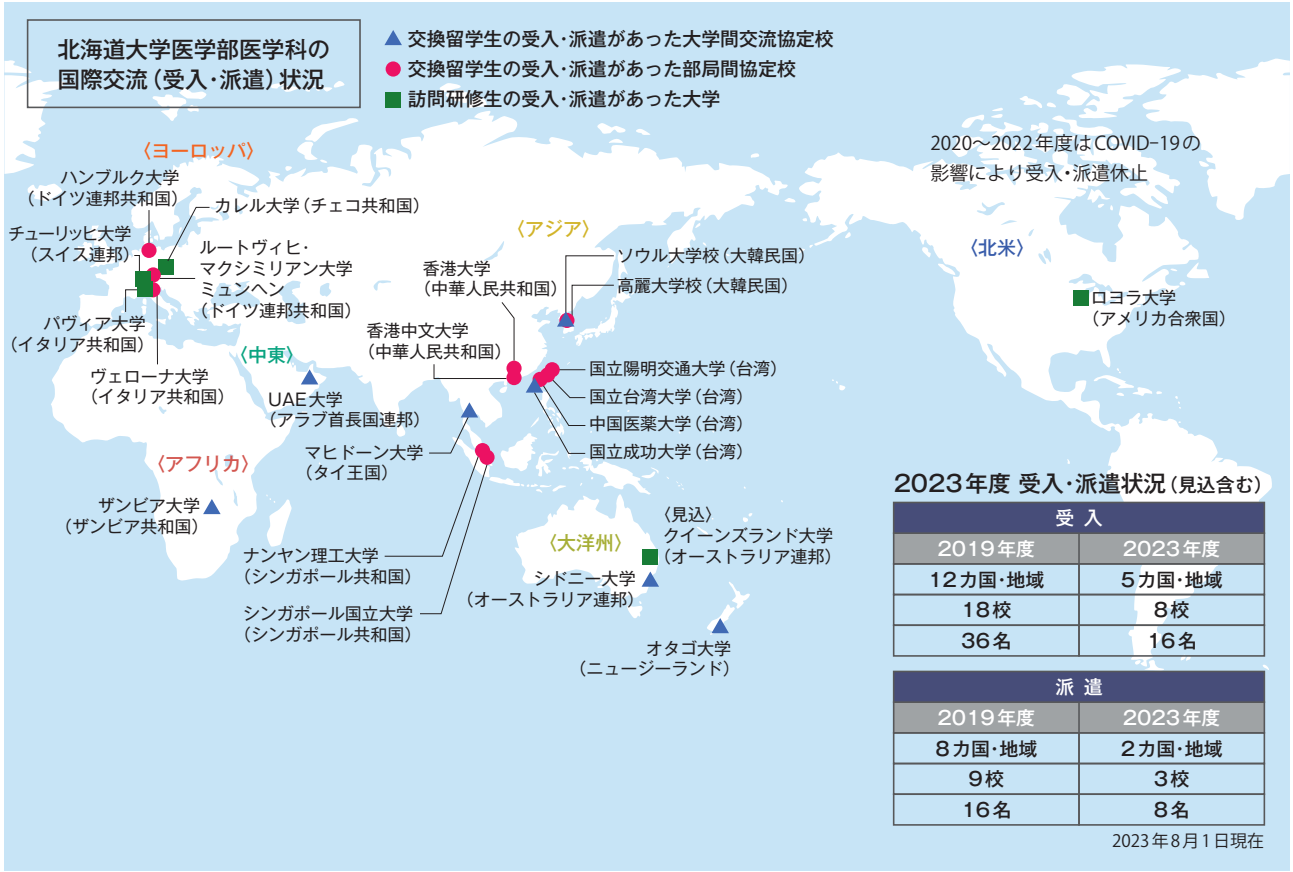
研究面では、大学院医学院に在籍して研究者としてのキャリアを歩み出した留学生の側方支援を担当しています。2023 年 4 月現在、11 カ国から計 73 名の大学院生が本学院博士課程および修士課程に在籍し、母国とは大きく異なる環境の中で学んでおり、彼らが安心して留学生活を送れるよう、常勤スタッフ・留学生サポートスタッフで協力しながら対応しています。

このような取組みについては、定期的にニュースレター「国際連携部門だより（VIS：Voice of the International Students）」を発行して学内外に広く周知し、更なる国際化の推進を目指して活動を続けています。

国際連携部門

メルボルン大学（オーストラリア連邦）表敬訪問

留学生との交流



附属動物実験施設 （設置：1972 年 5 月 1 日）

生命科学研究のための動物実験を支援することを目的に、設置されました。2014 年度には大規模改修も行われました。

■飼育可能な動物種
マウス、ラット、ウサギ、イヌ、ブタ、ヒツジ、サル他

■飼育・実験室
各種動物の専用飼育室、手術・実験処置室、行動解析室、生体試料解析室、感染実験室、X 線照射室、イメージング室

■解析装置
X 線照射装置、in vivo イメージング装置、二光子顕微鏡

■技術提供
基本技術研修、系統保存（凍結胚、精子保存）、系統維持、生殖工学（胚・精子凍結、個体作出）、麻酔導入サポート、実験動物への実験・治療支援

施設利用登録教室数（2023 年 3 月現在）

	分野数	登録者数
医学研究院	26	204
学内他研究院等	7	45

施設利用者数（2022 年度）

利用者数 （2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）	28,983
1 日平均利用者数	79

医学研究院・医学院・医学部図書館 （設置：1970 年 12 月）

■蔵書数（2023 年 3 月 31 日現在）

区　分	和　書	洋　書	計
図書（冊）	52,432	93,455	145,887
雑誌（種）	3,263	2,585	5,748

■利用状況（2022 年度）

入館者総数（人）	通常開館時 特別利用時 **計**	22,541 4,304 26,845
開館日数（日）		241
貸出者数（人）	教職員 学生 **計**	877 4,965 **5,842**
貸出冊数（冊）	教職員 学生 **計**	1,191 6,155 **7,346**
文献複写（件）	依頼 受付	651 613
図書館間相互利用（冊）	借受 貸出	9 10
閲覧座席数（席）		48

■開館時間（2023 年度）
通常開館　平日　9：00～22：00
8・9・3 月　9：00～17：00

特別利用　平日　5：00～9：00
8・9・3 月　5：00～9：00 ／ 17：00～22：00
土日祝日　5：00～22：00
特別利用は登録申請が必要です。

■休館日
土曜・日曜・祝日
年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

北海道大学医歯学総合研究棟 （設置：2004 年 3 月 1 日）

医歯学総合研究棟は医学および歯学の 2 部局により共同で運営される、北大でもユニークな施設です。
ここでは学部教育と大学院教育が行われています。

■教育実習部門

解剖実習室、組織・病理学実習室、生化学・細菌学実習室、生理学・薬理学実習室、法医解剖室（死因究明教育研究センター）、理工学実習室、情報学実習室

■中央研究部門

細胞生物学分野、分子生物学分野、超微細形態学分野、脳機能解析分野

■実験生物部門

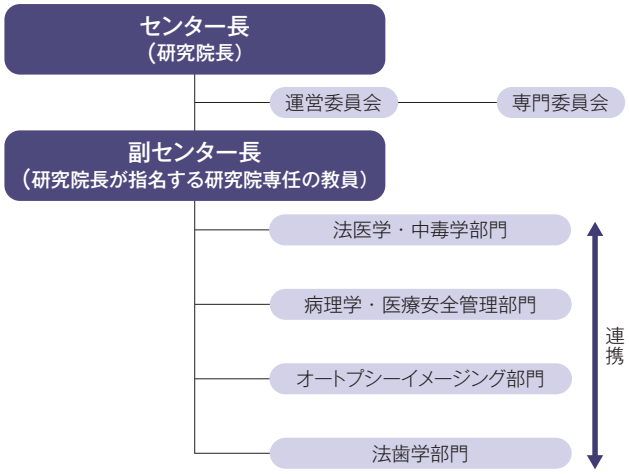
小動物飼育室、小動物処置室、トカゲ飼育室、共通動物実験室

■オープンラボ

死因究明教育研究センター（2016 年 4 月 1 日設置）

死因究明等* に関する教育研究や、人材育成に係る教育プログラムを開発・実施するとともに、学内外の関係機関と連携し、死因究明等に関する知識の共有化および診断技術の向上を図ることを目的として設置されました。

＊解剖および死後画像診断による死因究明、歯科所見による身元確認ならびに臨床法医学に基づく犯罪、虐待、事故等への適切な対応等



【センター業務】

（1）法医解剖、死体検案等の実施および解剖実施者、解剖補助者等の育成に関すること
（2）死亡時画像診断の撮影および読影ならびに死後画像診断を活用した死因究明に関すること
（3）病院内死亡事例、医療事故調査等に係る死因究明および法医学の基礎知識を有する病理医の育成に関すること
（4）歯科所見に基づき、身元確認や児童虐待等の早期発見ができる人材の育成に関すること
（5）虐待や傷害事件等における診断に携わる人材の育成に関すること
（6）その他死因究明等に関すること

【運営委員会】

（審議事項）
（1）教員の人事に関すること
（2）予算および決算に関すること
（3）教育プログラムに関すること
（4）その他センターに関する重要事項

医系多職種連携教育研究棟 （設置：2016 年 4 月 1 日）

医系多職種連携教育研究棟は、医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療関連職種の学生と職員が共に学ぶ「多職種連携教育」の推進を目的とする施設です。ここには、クリニカルシミュレーションセンターのほか医療イノベーションセンター等を設置しています。

■設置施設等

東棟

2 階 -3 階　クリニカルシミュレーションセンター

医学部（医学科、保健学科）、歯学部、薬学部の学生および病院職員（医師、看護師、薬剤師等）へのシミュレーション教育を実施します。

1 階、3 階 -4 階　医療イノベーションセンター

「未来創薬・医療イノベーション拠点形成」事業の成果として、医療イノベーションセンターを設置し、本学研究者と各企業が連携して産学連携に関する最先端の融合教育研究を推進します。

西棟

2 階 -3 階　医系部局学部生等スペース

医学部（医学科、保健学科）、歯学部、薬学部の学部生等が利用するセミナー室を置き、北大病院における実習、カンファレンス、自習等を行います。

北海道大学病院

2023 年 4 月 1 日現在

北海道大学病院は、丁寧な診療に加えて、(1) 高度医療の提供と先進的な医療の開発、(2) 難病治療などの最後の砦としての機能など、地域社会あるいは、国内外からの高い期待に応えること、そして、将来の医療を支える“人”を育成する役割を担っています。

（医　科）

診療科	病床数	診療状況(2022 年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
呼吸器内科	48	21,148	17,233
糖尿病・内分泌内科	14	24,027	3,317
リウマチ・腎臓内科	35	35,225	11,148
消化器内科	48	40,858	16,696
循環器内科	35	18,789	11,601
血液内科	40	14,634	12,912
腫瘍内科	21	5,953	6,130
消化器外科Ⅰ	47	9,782	13,583
消化器外科Ⅱ	29	5,243	9,574
心臓血管外科	23	3,486	5,758
呼吸器外科	9	2,911	2,529
整形外科	59	28,046	18,576
泌尿器科	33	22,989	10,389
麻酔科	2	19,220	2
形成外科	25	7,806	6,049
乳腺外科	6	7,425	2,831
救急科	15	3,113	5,498
脳神経内科	25	13,942	7,598
眼科	35	35,951	12,609
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	38	16,310	12,093
皮膚科	23	16,720	7,225
精神科神経科	70	37,037	14,691
脳神経外科	39	9,562	13,193
リハビリテーション科	20	61,770	1,091
産科	42	9,125	11,786
婦人科	32	20,831	7,069
小児科	33	18,509	9,374
放射線治療科	18	23,398	5,369
放射線診断科	1	56,693	187
核医学診療科	9	5,463	1,775
病理診断科	—	—	—
集中治療室（ICU）	8	0	(2,152)
救命救急室	5	0	(2,127)
新生児集中治療室（NICU）	9	0	(2,806)
新生児治療回復室（GCU）	(11)	0	(1,315)
母体胎児集中治療室（MFICU）	(3)	0	(997)
高度無菌室	6	0	(1,276)
合　計	**902**	**595,966**	**257,886**

※病床数（　）内は産科病床数の内数
入院患者数（　）内は各診療科入院患者数の内数

（歯　科）

診療科	病床数	診療状況(2022 年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
予防歯科	23	6,382	5,917
むし歯科		12,012	
歯周病科		20,103	
義歯科		13,942	
クラウン・ブリッジ歯科		10,908	
高齢者歯科		12,849	
矯正歯科		13,607	
小児・障がい者歯科		9,947	
口腔内科		19,472	
口腔外科		11,897	
歯科放射線科		3,808	
歯科麻酔科		2,028	
高次口腔医療センター		8,640	
口腔総合治療部		3,329	
合　計	**23**	**148,924**	**5,917**

（医科歯科総計）

診療科	病床数	診療状況(2022 年度実績)	
		外来患者数	入院患者数
		延数	延数
総　計	**925**	**744,890**	**263,803**

※承認病床数は 944 床

陽子線治療センター治療室

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ Xi」

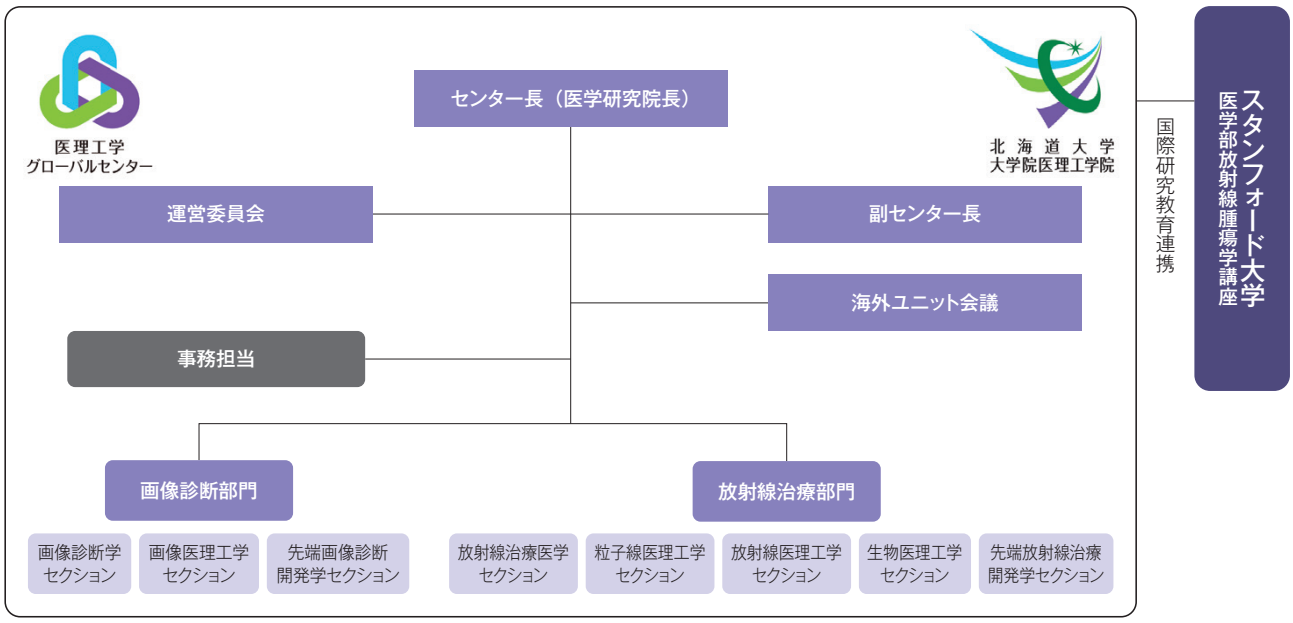
ロボット手術（術中風景）

医理工学グローバルセンター（設置：2020 年 4 月 1 日）

2014 年 4 月の設置以来、6 年間にわたり総長直轄の組織として運営してきた国際連携研究教育局（GI-CoRE）量子医理工学グローバルステーションの活動を引き継ぎ、スタンフォード大学をはじめとする世界屈指の大学や研究所等と連携し、「量子、原子、加速器等に関する量子理工学の知識・技術を医学に活かす放射線治療、粒子線治療等」ならびに「生体内の分子挙動等に関する理工学の知識・技術を医学に活かす分子画像学、分子生物学、放射線生物学等」の研究を行うとともに、理工学に基づく医療機器や技術の研究開発および品質管理を行うことができる国際的視野を備えた人材養成を大学院医理工学院にて行うことを目的に設置されました。

また、本センターは「GI-CoRE 協力拠点」の認定を受け、GI-CoRE と連携しながら研究教育活動を継続しています。

医学研究院　医理工学グローバルセンター　組織体制

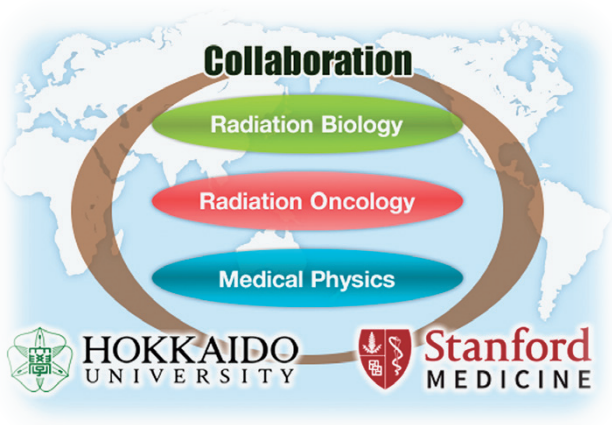


〈センターの業務〉

（1）医理工学についての研究および教育の実施に関すること
（2）理工学に基づく医療機器および技術の研究開発および品質管理に関すること
（3）国際連携教育プログラムに関すること
（4）国内外の大学、研究所等との施設連携に関すること
（5）その他医理工学についての教育および研究開発に関すること

〈運営委員会〉

（審議事項）
（1）教員の人事に関する事項
（2）予算および決算に関する事項
（3）国際連携教育プログラム（サマーインスティテュート・サマースクールを含む）に関する事項
（4）その他センターの運営に関する重要事項



医理工学
グローバルセンター
Global Center for
Biomedical Science and Engineering

教育研究支援

広報室 （設置：2007 年 4 月 1 日）

目的・活動概要

広報室は、医学研究院、医学院、医学部医学科に関する学術広報、アウトリーチ活動を積極的かつ効果的に行うことを目的に設置されました。
具体的には、本研究院・学院および医学部医学科の広報全般に関する企画および立案を行いながら、各種広報媒体を企画・制作し、同時にウェブサイトの管理・運営等を通した情報環境の整備に関することなどを中心に活動しています。

●広報室で制作・管理・運営を担当している公式媒体

- 医学研究院・医学院・医学部医学科「概要」（日本語版、英語版）
- 大学院医学院修士課程案内（日本語版、英語版）
- 大学院医学院博士課程案内（日本語版、英語版）
- 医学部医学科案内
- 医学部医学科紹介 DVD
- 医学部医学科 / 大学院医学院 / 大学院医理工学院 / 大学院医学研究院ウェブサイト

研究戦略室 （設置：2014 年 4 月 1 日）

目的・活動概要

研究戦略室は、北海道大学の研究戦略を踏まえた企画および立案を行い、医学研究院・医学院・医学部医学科の研究活動に関して、効率的な推進と円滑な実施を図るために設置されました。
本室では、研究に関する将来構想に関すること、研究支援、研究プロジェクト、産学官連携の推進に関すること、中期計画や年度計画に関する事項、研究関連予算に関連する事項について、推進・支援を行っています。

広　報

公式出版物

2023 年 7 月 1 日現在

媒体名	発行回数	最新版発行年月	掲載内容等
大学院医学研究院･大学院医学院･医学部医学科概要［日本語版］/［英語版］	年 1 回	2023 年 9 月 /10 月	医学研究院・医学院・医学部の沿革、組織、職員数、学生数等の概要を掲載
大学院医学研究院・大学院医学院・医学部医学科広報	年 3 回程度	2023 年 6 月	医学研究院・医学院・医学部医学科のニュース、トピックス、お知らせ等を掲載
大学院医学研究科・医学部活動報告書	不定期	2004 年版	点検評価（研究活動の状況、研究実績等）を掲載
医学部医学科紹介 DVD	不定期（履修コース改編年度等）	2017 年 7 月	入学志願者、一般向けにカリキュラム、大学院医学院・医学部医学科の特色等を紹介
医学部医学科紹介動画［日本語版］/［英語版］	不定期	2018 年 10 月	入学志願者、一般向けに医学部医学科の特色等を紹介。3 部構成。
大学院医学院修士課程案内［日本語版］/［英語版］	年 1 回	2023 年 5 月 / 7 月	入学志願者、一般向け大学院医学院修士課程案内
大学院医学院博士課程案内［日本語版］/［英語版］	年 1 回	2023 年 5 月 / 7 月	入学志願者、一般向け大学院医学院博士課程案内
大学院医学院医科学専攻修士課程授業要項	年 1 回	令和 5 年度版	修士課程シラバス
大学院医学院医学専攻博士課程授業要項	年 1 回	令和 5 年度版	博士課程シラバス
大学院医学院（修士課程・博士課程）学生便覧	年 1 回	令和 5 年度版	大学院医学院学生便覧、規定等を掲載
医学部医学科案内	年 1 回	2023 年 6 月	入学志願者、一般向け医学科案内
医学とともにある学生生活	年 1 回	令和 5 年度版	医学科学生便覧、規程等を掲載
VIS-Voice of the International Students-国際連携部門だより［英日バイリンガル版］	年数回程度	2022 年 10 月	留学生の意見、北大生と関係がある国際交流イベントの紹介・参加者の感想等を掲載
連携研究センター「フラテ」概要／業績	年 1 回	2023 年 3 月	連携研究センターの概要、研究活動、研究業績、関連規程等を掲載

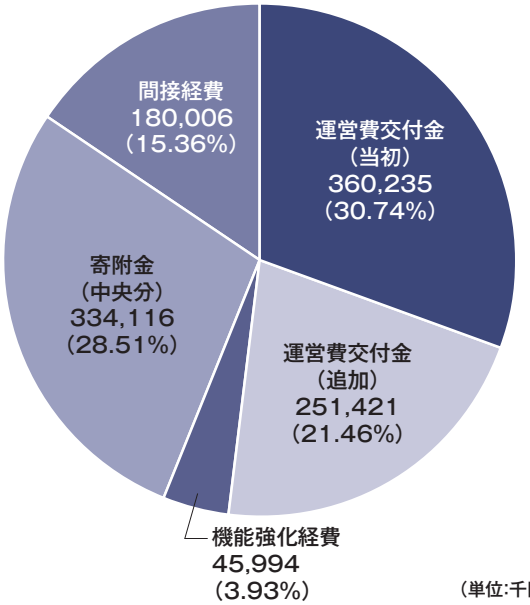
プレスリリース（2022 年度）

リリースタイトル	研究者名	リリース日
抗精神病薬による血糖上昇・体重増加のリスクの違いを解明～血糖上昇・体重増加リスクのある統合失調症患者への治療選択に期待～	特任助教　澤頭　　亮	2022 年 4 月 15 日
SARS-CoV-2 オミクロン BA. 2 株のウイルス学的性状の解明	教授　福原　崇介 教授　田中　伸哉	2022 年 5 月 10 日
世界初！神経回路で遠隔部位に炎症を生む分子機構を発見～関節リウマチなどの炎症性疾患の治療への応用に期待～	教授　村上　正晃	2022 年 5 月 18 日
リズムに合わせて身体が動くしくみを解明～小脳による予測制御のメカニズム～	教授　田中　真樹	2022 年 5 月 18 日
ゲノム解析を利用した膵癌予後予測～膵癌治療戦略への貢献に期待～	助教　中村　　透	2022 年 5 月 27 日
PM2.5 の健康影響は特定成分に由来しているのか？～救急搬送を健康影響指標とした新規疫学知見～	教授　上田　佳代	2022 年 6 月 8 日
新型コロナ感染症の流行により、2020 年 4 月から 2021 年 12 月までの期間で、自殺者が増加～自殺者の増加は若い世代や女性でより顕著～	環境健康科学研究教育センター 特任講師　シャロン　ハンリー	2022 年 6 月 15 日
神経ペプチドシグナルによる大腸がんの悪性化が明らかに～新規がん治療への応用に期待～	准教授　北村　秀光 教授　武冨　紹信	2022 年 6 月 24 日
2 人の脳活動を同時計測できる脳磁計の構築に成功～オンラインコミュニケーションの分析評価に期待～	脳科学研究教育センター 教授　横澤　宏一	2022 年 6 月 29 日
慢性ストレスで自己免疫疾患が増悪する分子機構を発見～難治性疾患である精神神経ループスに対する新規治療開発に期待～	教授　村上　正晃 教授　渥美　達也	2022 年 7 月 13 日
肝芽腫に対する新規リスク分類を提言～適切なリスク層別化に基づく個別治療への展開に期待～	北海道大学病院 講師　本多　昌平	2022 年 8 月 10 日
妊娠中の喫煙は妊娠高血圧症候群のリスクを高める　欧米と相反する結果が、全国出生コホートコンソーシアムからの初成果で明らかに	環境健康科学研究教育センター 特任招へい教授　岸　　玲子	2022 年 8 月 10 日
妊婦の血中水銀及びセレンと 4 歳までの子どもの神経発達との関連：環境省子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）での研究成果	環境健康科学研究教育センター 特任教授　小林　澄貴	2022 年 8 月 31 日
ANCA 関連血管炎におけるシクロフィリン D の関与を解明～新たな治療標的に期待～【北海道大学病院】	教授　渥美　達也	2022 年 9 月 12 日
口腔内細菌による血管炎症はがんの転移を促進する～がん患者の口腔清掃の重要性を明らかに～	北海道大学病院 准教授　樋田　泰浩	2022 年 9 月 12 日
成人 T 細胞性白血病 / リンパ腫の NK 細胞免疫環境の解明～免疫療法への貢献に期待～	特任准教授　中川　雅夫	2022 年 9 月 12 日
（記者会見）北海道大学病院から発信！国民の“いつのまにか減塩”食をめざして【北海道大学病院】	北海道大学病院	2022 年 9 月 16 日
中枢神経系免疫担当細胞の活性化に関わる分子を発見～全身性エリテマトーデスにおける精神神経症状への新規治療薬開発に期待～	助教　河野　通仁	2022 年 9 月 16 日
SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 株および BA.2 系統株のウイルス学的性状の解明	教授　福原　崇介 教授　田中　伸哉	2022 年 9 月 16 日
新型コロナウイルス mRNA ワクチンの接種時刻はワクチン接種後の SARS-CoV-2 抗体価に影響しない～効果的なワクチン接種戦略の提言にむけた科学的根拠を提供～	准教授　横田　　勲 北海道大学病院　助教 安本　篤史	2022 年 9 月 28 日
SARS-CoV-2 オミクロン BA.2.75 株（通称ケンタウロス）のウイルス学的性状の解明	教授　田中　伸哉 教授　福原　崇介 助教　田村　友和	2022 年 10 月 12 日
心筋エネルギー産生能を低下させる代謝変化の同定に成功～慢性心不全治療への貢献に期待～	名誉教授　佐邊　壽孝	2022 年 10 月 13 日
IL-34 がトリプルネガティブ乳がん腫瘍に及ぼす影響を解明～新たながん個別化治療コンセプトの確立に期待～	教授　清野　研一郎	2022 年 10 月 20 日
カチオンパイポリマー製塞栓物質の開発にはじめて成功～脳血管奇形治療成績向上に期待～	教授　藤村　　幹	2022 年 10 月 25 日
北海道大学大学院医学院と小樽商科大学大学院商学研究科が「MBA 特別コース」開設のため連携協定を締結～ビジネスプロフェッショナル・ドクター養成への貢献に期待～	北海道大学大学院医学院	2022 年 11 月 14 日
積極的包括スクリーニングによって小児がん経験者の晩期合併症の実態が明らかに【北海道大学病院】	北海道大学病院　小児科	2022 年 11 月 17 日
腸内細菌叢による好中球恒常性維持機構の解明～好中球減少時に腸内細菌叢の構成が変化して骨髄での反応性好中球造血を促進する～	教授　豊嶋　崇徳 准教授　橋本　大吾	2022 年 11 月 22 日
胆道がんの「ゲノム医療」に貢献―乳がん、大腸がんの原因遺伝子や DNA 修復異常が発がんに関与―	教授　平野　　聡 助教　中村　　透	2022 年 12 月 1 日
非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）患者さんにおける肝細胞がん発生リスク診断法を開発	教授　武冨　紹信	2022 年 12 月 12 日
医学研究院の豊嶋崇徳教授が第 74 回保健文化賞を受賞	教授　豊嶋　崇徳	2022 年 12 月 23 日
不快感を誘発するセロトニン神経を発見　―セロトニン神経の多様性が明らかに―	講師　大村　　優	2022 年 12 月 23 日
肺癌における免疫を介した EGFR-TKI 耐性の解明～EGFR-TKI 耐性を克服する新しい治療選択肢に期待～	助教　野口　卓郎	2023 年 1 月 5 日
服を着たままでも側弯症検診が可能に！―側弯角を高精度に自動計測する―【北海道大学病院】	特任教授　須藤　英毅	2023 年 1 月 13 日
新規開発したゲルを用いて脳の神経組織の再構築に成功～将来の脳損傷の新治療法開発への貢献に期待～	教授　田中　伸哉	2023 年 2 月 15 日
細胞内代謝産物が T 細胞分化を制御する仕組みの解明～自己免疫疾患の新規治療薬候補を発見～	助教　河野　通仁	2023 年 3 月 2 日
異なる細胞小器官が協同する新しい機構を解明～オルガネラ病原因解明への貢献に期待～	教授　大場　雄介	2023 年 3 月 22 日
VR システムによる神経ネットワーク動態の可視化ー行動するときの自閉症脳機能ネットワークは密？ー	講師　佐藤　正晃	2023 年 3 月 29 日

プレスリリースの詳細、最新情報は医学部 web サイトをご覧ください。
https://www.med.hokudai.ac.jp/press_release/

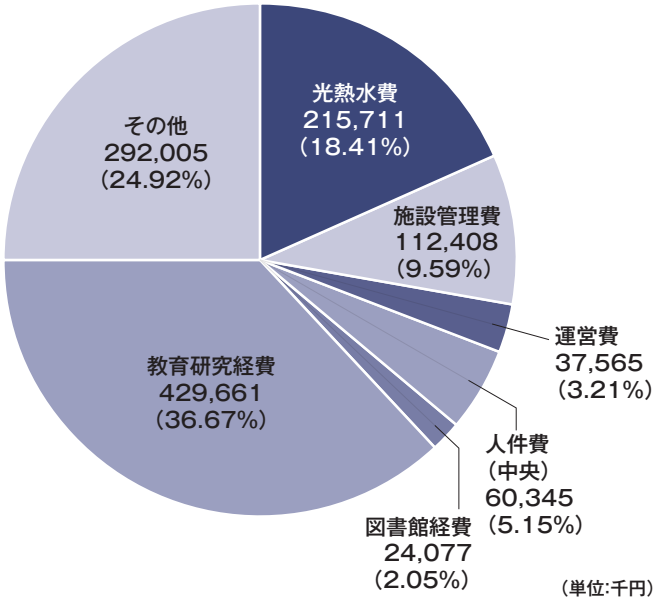
2022 年度　収入・支出総額

■収　入
1,171,772 千円



（単位:千円）

■支　出
1,171,772 千円



（単位:千円）

科学研究費補助金等（2022 年度）

■科学研究費補助金

研究種目	医学研究院				大学病院			
	件数（件）	交付金額（千円）			件数（件）	交付金額（千円）		
		直接経費	間接経費	合　計		直接経費	間接経費	合　計
新学術領域研究	3	48,200	14,460	62,660	0	0	0	0
学術変革領域研究（A）	2	30,900	9,270	40,170	0	0	0	0
基盤研究（S）	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤研究（A）	2	11,000	3,300	14,300	0	0	0	0
基盤研究（B）	34	138,900	41,670	180,570	6	21,700	6,510	28,210
若手研究（A）	0	0	0	0	0	0	0	0
奨励研究	0	0	0	0	5	2,340	0	2,340
特別研究員奨励費	5	4,600	1,380	5,980	0	0	0	0
合　計	46	233,600	70,080	303,680	11	24,040	6,510	30,550

■学術研究助成基金助成金

研究種目	医学研究院				大学病院			
	件数(件)	交付金額(千円)			件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合　計		直接経費	間接経費	合　計
国際共同加速基金	2	8,900	2,670	11,570	0	0	0	0
基盤研究（C）	87	83,600	25,080	108,680	74	78,800	23,640	102,440
挑戦的研究（開拓）	0	0	0	0	0	0	0	0
挑戦的研究（萌芽）	9	21,000	6,300	27,300	0	0	0	0
若手研究	56	72,728	21,600	94,328	49	57,300	17,190	74,490
研究活動スタート支援	9	10,100	3,030	13,130	7	7,800	2,340	10,140
合　計	163	196,328	58,680	255,008	130	143,900	43,170	187,070

■厚生労働科学研究費補助金

研究事業	医学研究院				大学病院			
	件数(件)	交付金額(千円)			件数(件)	交付金額(千円)		
		直接経費	間接経費	合　計		直接経費	間接経費	合　計
肝炎等克服緊急対策研究事業	0	0	0	0	3	1,100	0	1,100
がん対策推進総合研究事業	0	0	0	0	2	350	0	350
難治性疾患等政策研究事業	0	0	0	0	6	2,575	0	2,575
エイズ対策政策研究事業	0	0	0	0	4	11,750	0	11,750
移植医療基盤整備研究事業	0	0	0	0	2	650	0	650
成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	0	0	0	0	3	440	0	440
腎疾患政策研究 Research on Renal Disease	0	0	0	0	1	700	0	700
政策科学総合研究事業	0	0	0	0	2	4,400	0	4,400
障害者政策総合研究事業	0	0	0	0	1	822	246	1,068
合　計	0	0	0	0	24	22,787	246	23,033

■外部資金受入

区　分	医学研究院		大学病院	
	件数(件)	受入金額(千円)	件数(件)	受入金額(千円)
共同研究	49	142,508	57	308,895
受託研究	122	1,135,072	93	271,845
その他補助金等	10	67,210	43	2,002,255
その他受託事業等収入	―	160,367	257	834,202
寄附金収入	428	702,110	263	257,413
合　計		2,207,267	713	3,674,610

（注）受託研究は競争的資金を含む
（注）その他受託事業等収入の内訳
医薬品等の臨床研究、病的材料検査料金等を含む